

總務經濟

予算額
470
万円



101

「ス
題は？」

企画課 デマンドバス
大幅値下げの課題は？

令和 6 年 4 月から、大山町全域で、
乗車料金を片道 100 円にして実
証実験をするもの。

7341 万円

【問】 予約が多くなり、本当に必要とする
人が使えなくなるのでは。

【答】 実証実験で検証し、出てくる課題は
解決していきたい。

中山間地域では特に、高齢者の交通環境が厳しくなっている。登録の案内や乗車体験など、PR活動はできないか。利用者の目線に立った改革に期待する。

ひえぶそん
日吉津村

づくりを目指している。編集作業や紙面づくりを参考にし、「しもかわ議会だより」においても、読みやすく、町民に興味を持っていただけるような広報誌にしていきたい。

（鳥取県日吉津村）
ひえづそん
日吉津村は鳥取県唯一の村で
ほうきだいせん
近くに米子空港、JR伯耆大山
駅、米子ICがあり、村内を国
道431号線が通る交通の要衝

供、相談支援を行っている。また、利用者支援担当職員も配置し、子育てに関する情報提供を行うほか、子育て支援センターや、サークル等の支援、病児・病後児保育に関する事務を行っている。

ミライトひねづの中のこども園

常に高い。

【所見】日吉津村は小さな村であるが、隣接する米子市とのつながりを上手く活用し、住みやすく、働きやすい地域としての魅力を高めることで移住者が増えていく。一人一人に寄り添った取り組みが、住民にとっての安心と喜びを育み、未来への希望を広げていると感じられた。

子育て支援 日吉津版ネウボラの推進している。ネウボラとは「アドバイスの場」の意味で、妊娠、出産子育ての切れ目ない支援で子育て世代に寄り添ったきめ細やかなサービス提供を行っている。

母子保健コーナー
ディネーター（保健師）を配置し妊娠期から主に就園前の子育てに関する情報提

母子手帳の交付時には、出生時、3歳児健診時に利用できる事業やサービスを全戸に提供する子育てプランや支援を必要とする家庭には子育て応援プランを提案している。さらに経済的な支援として、生後2ヶ月〜1歳までの未就園の在宅育児を対象に月2万円までの紙おむつ代の支援、小学校入学時には学用品購入として1万5千円の教材購入支援、小学校卒業時には3万円の卒業祝い金を支給している。

複合型子育て拠点施設「ミライトひえづ」

令和4年9月に開設された「ミライトひえづ」は、子育て支援センター、こども園、児童館、ファミリー・サポート・センター、民俗資料館の機能を併せ持つ複合施設である。夫婦共働き世帯が多いので小学生が放課後に利用する児童館の利用率も非

【所見】日吉津村は小さな村であるが、隣接する米子市とのつながりを上手く活用し、住みやすく、働きやすい地域としての魅力を高めることで移住者が増えていく。一人一人に寄り添った取り組みが、住民にとっての安心と喜びを育み、未来への希望を広げていると感じられた。